

1969年11月13日
第 87 号
発行 新潟県 町 役 場
電話 代表 213131
編集 商 工 観 光 課
住民基本台帳人口
(昭和44年10月31日現在)
総人口 27,554人
男 13,309人 女 14,245人
世帯数 6,024

この道ひとすじに栄光

秋の叙勲に町から2人

政府は11月3日、昭和44年秋の叙勲を発表しました。町からは、林業功勞の齋藤丸八さん(福井・74歳)が勲6等瑞宝章、小杉伝治さん(11区・74歳)が勲6等単光旭日章、消防功勞の小杉伝治さん(11区・74歳)が勲6等瑞宝章の叙勲に輝きました。この道ひとすじに、長年の努力が実った晴れのお二人の横顔をご紹介します。



齋藤 丸八さん

林業の振興に心血注ぐ

齋藤丸八さん(福井)七十四歳。ひたむきな林業振興が認められ、名譽ある勲六等瑞宝章を受賞しました。齋藤さんは、二十代から今日までの五十年間、自己所有の山林の人工林化をすすめると同時に、強い指導力を実行力をもって村民に



小杉 伝治さん

四十二年間防災の第一線

小杉伝治さん(11区)七十三歳。地道な消防活動が認められ、名譽ある勲六等単光旭日章を受賞しました。小杉さんは大正七年四月消防手になり、昭和三十五年三月消防団長で退職するまで、四十二年間の長年間で、火災などの出動回数

成果あげた県単事業

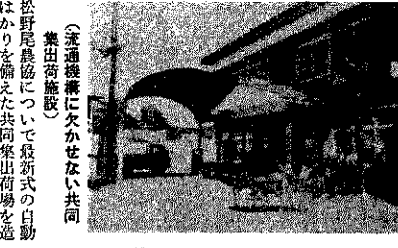
農業所得をグリーンと向上

作業能率をアップ

共同集出荷施設

町の主要産業である農業の振興は町勢発展の大きな原動力です。それだけに町も重点施策として積極的に取り組んでいます。本年も農業所得の向上をはかるため、果樹補助事業を五件申請、成果をあげました。以下その内容を紹介します。

改良普及所及び町の職員、指導で園芸作物の試験は等々進め、商品化率の高い作物並びに畑の回転等の良い作物に移せられた。なかでも、農民の野菜づくりにかける情熱は、はかり知れないものがあります。しかし、農協の集出荷作業は以前から屋外でゆなっていたが、天候が不順になるとその集出荷作業も思うように行かず大きな悩みとされてきた。そこで、共同集出荷施設(共同集出荷施設)を、昨年の



共同集出荷施設(共同集出荷施設)

現在の流通機構のスピード化に対応するには、野菜生産地形成による大産生と共同出荷が条件であるといわれます。畑地面積百八十八ヘクタールを有する共同集出荷組合は従来より葉たばこ、スイカ、大根、菜などであったが、近年、農業

松野尾農協について最新式の自動はかりを備え共同集出荷施設を造り、年間を通じて作業能率のアップをはかることになりました。(果樹補助金八十八万円、町費十一万六千円)

砂丘畑を守る

砂丘地農業最大の難敵といわれるかんばつ。その中でも長い日照時間がつづく一番かんばつに悩まされる高砂丘畑。自然性を克服し、作物をかんばつから守る共通の問題点をかかせる農家十戸は町農協の指導で、越前地区畑かんばつ共同組合をつくり、農家個々の過剰投資をおさえ効果的な共同散水に踏み切った。町費二百三十一万円、事業費二百三十一万円。(果樹補助金八十八万円、町費十一万六千円)

水産荷捌所

従来角田浜以北において水揚げされる漁獲高約二千五百円は各人の改善をみるにいたりしました。事業費二百五十四万円、町費(果樹補助金八十八万円、町費十二万八千円)事業主体 角田農協共同組合

大型貯水庫二基設置

共同組合 大野川以北において水揚げされる漁獲高約二千五百円は各人の改善をみるにいたりしました。事業費二百五十四万円、町費(果樹補助金八十八万円、町費十二万八千円)事業主体 角田農協共同組合

大型トラクター導入

集団栽培参加組合農家十五戸、参加面積二一・六ヘクタールの前田集団栽培組合は新潟県百五万ト増産対策の一環として昭和四十二年度の果樹作付実践事業に指定されるなど、年々前進した集団栽培事業に貢献しつつあり、集荷率のアップに共同作業を行な

大型防除機導入

労働不足により婦女子化の傾向にあるため、防除が適期に行なわれることがむずかしく、収量の減収、米質の低下を心配なくされるため、総事業費百六十九万円(果樹補助金五十九万円、町補助金八万五千元)で大型防除機二台を導入し、防除作業を行なうことになり、品質の向上、多収糧をはかることになりました。事業主体 巻町農業共済組合

たばこは町内で買います。あなたも町内のたばこ店で買ったたばこの消費は、年間三千万円以上になり、くらとしい町づくりのたいせつな財源となっています。運動や旅行で町外にお出かけの際、たばこを町内で買ってからお出かけください。

はなんと六百五十回以上に達しました。この間、昭和二十八年十一月二日駅前通りの出火に際しては、ただちに現場にかけつけ、いち早く水源を確保するとともに、付近住民の避難救助にもあたり、その迅速な消防活動指導は災害を最小限に食い止めた。さらに翌年の五月五日町通りの出火にも率先して水源を確保するとともに率先して火災の恐れもある町中心地の商店街の焼損を最小限に止めた。

共同組合 大野川以北において水揚げされる漁獲高約二千五百円は各人の改善をみるにいたりしました。事業費二百五十四万円、町費(果樹補助金八十八万円、町費十二万八千円)事業主体 角田農協共同組合

出さぬ用心を

11月26日から火災予防週間。秋の火災予防週間が十一月二十六日から十二月二日まで全国一斉に実施される。十一月の声をきくと、家庭では暖房器具をとり出して使用をはじめめる。この火災使用季節に入るとともに火災件数も急増する。

健全な成長願う

もうすぐ7・5・3。15日は「7・5・3」この日は3歳、5歳、7歳の子どものお祝いであるといわれています。さんやおは松の祝いが初めてであるといわれています。近年は晴れ着の男の子、女の子がおかあさんやおはあさんに手を引かれ宮まいる、(写真)健やかな成長を祈願する姿が多くみられるようになりました。

正しい乗り方が身を守る

交通事故の被害にからならないためには、各家庭に交通安全運動の際、各家庭にチラシを配布し事故防止のご協力をおねがひしますが、その後も各家庭内で自転車乗りの事故が五件も発生しています。自転車の台数は県下で約六十万台あり、年齢、性別等を問わず広く愛用されているが、自転車乗りの関係した交通事故は、昭和四十二年中に千三百四十九件、昭和四十四年これを上まわる数を示しています。いま一度自転車の正しい乗り方安全な乗り方について勉強し、交通事故の被害者にならないよう、交通安全運動の被害者にならないよう、交通安全運動を行なうこととします。

対し植林の必要性、有利性を説き、低質広葉樹の多かった越前地区の山林を、人工林面積一千ヘクタール、人工林九二%という新目標第一の優良緑園林業地に向けてあげました。学校植林にも心血を注ぎ、村立入道小学校、村立藤岡中学校、県立巻農業高校の学校林造成に協力し、若い世代の森林愛護の精神の養成と人間形成にも貢献しました。これらの功績によって農林大臣賞や知事表彰を数回受けています。また、林業技術の改良に意を用い早期育成林業をささげ自家養成苗木の植林と山林斜面の階段切付けおよび間作施肥による成育促進をはかり、完全技術実地による優良材の造成につとめ、さらに各地ごとに施肥の整備をなし、これらを村民に普及した。この結果、全国有数の短伐期林業地となり、各県から視察隊があつぎました。このほか森林組合の振興、林道

開荒などに持てる情熱をつぎ込みました。不幸にして齋藤さんは現在病床にありますが、今なお、山林に思いをよせ、家族にその様子を聞かせるのが父の代わりに出陣します。

健康な成長願う

もうすぐ7・5・3。15日は「7・5・3」この日は3歳、5歳、7歳の子どものお祝いであるといわれています。さんやおは松の祝いが初めてであるといわれています。近年は晴れ着の男の子、女の子がおかあさんやおはあさんに手を引かれ宮まいる、(写真)健やかな成長を祈願する姿が多くみられるようになりました。

交通安全の事故防止

交通事故の被害にからならないためには、各家庭に交通安全運動の際、各家庭にチラシを配布し事故防止のご協力をおねがひしますが、その後も各家庭内で自転車乗りの事故が五件も発生しています。自転車の台数は県下で約六十万台あり、年齢、性別等を問わず広く愛用されているが、自転車乗りの関係した交通事故は、昭和四十二年中に千三百四十九件、昭和四十四年これを上まわる数を示しています。いま一度自転車の正しい乗り方安全な乗り方について勉強し、交通事故の被害者にならないよう、交通安全運動の被害者にならないよう、交通安全運動を行なうこととします。

上越方面はもう雪

チェーンを忘れずに。冬の間は、降雪、凍結等で滑走事故がおきやすい。タイヤチェーン、スタッドタイヤなどのすべり止め、スノーチェーン、安全運転、安全運転により滑走事故のないようにご注意ください。これらに気配りやすい季節です。タイヤチェーンの準備と走行が心要です。

